



産科だより

康心会汐見台病院

令和3年

◆プラセンタ療法について

メルスモン（プラセンタ注射）が当院で使用開始になりました。

プラセンタというと女性であれば誰もが一度は聞いたことがあると思います。シワがとれるなど美容に関係があるというイメージですよね。そんな魔法のような薬のプラセンタってなんだろうと思いませんか？

プラセンタとは「胎盤」です。妊婦さんは皆さんご存じだと思いますが、赤ちゃんに必要な栄養を送ったり、赤ちゃんにばい菌が侵入しないように守ったりする役割があります。ということとは、赤ちゃんにとって大切なものが全て含まれているということです。この胎盤のエキスを抽出したものがプラセンタです。胎盤は人以外の動物にもありますが、注射に使用するものは全て、人の胎盤から抽出したものです。

メルスモンは、医療的には更年期障害や乳汁分泌不全への作用をもっています。（当院では更年期障害のみを対象とし、治療を行う事ができます。）他にも、アンチエイジング、抗アレルギー作用、免疫増強作用、活性酵素を除去する、血行を改善させるなどの作用報告があります。

それに、なんとメルスモンは1959年に発売

されていますがこれまで副作用の報告はないそうです。赤ちゃんに関係しているものなので安全に問題があっては困りますよね。現在のところ、保険適用として使用できるのは、更年期障害と乳汁分泌不全のみです。美容目的では保険適用外となっています。

更年期障害とは、閉経後の女性に生じる心身の不調で閉経によって女性のホルモンバランスが大きく変化することで生じます。ほてり、のぼせ、ホットフラッシュ、発汗などの身体症状の他に憂鬱、イライラ、情緒不安定、不眠などの精神症状が挙げられます。

当院では45歳から保険適用で、1回360円です。ただ、1回の注射ですぐに効果が現れるものではありません。週に2回から開始して経過をみながら、週に1回にしていき2か月くらいで効果が現れるといわれています。できるだけ効果を持続させるためにも定期的に少量ずつ注射を続けることが大切だと言われています。

更年期障害は、女性ホルモンの低下だけではなく、体質や精神状態、家庭や仕事環境が複雑に絡みあって引き起こされます。これが更年期障害だったのだと受診してから気が付くケースも多いです。下に貼ってあります更年期チェックシートで自己チェックしてみてください。まずは更年期外来を受診してみたら治療方法を相談してみられることをお勧めしています。

更年期チェックシート

簡略更年期指数 (SMI: Simplified Menopausal Index) で自己チェックをしてみましょう。
症状に応じ(どれか一つでも症状が強く出れば、強とする)、自分で○をつけてから点数を入れ、その合計点をもとにチェックします。

症状	強	中	弱	無	点数
顔がほてる	10	6	3	0	
汗をかきやすい	10	6	3	0	
腰や手足が冷えやすい	14	9	5	0	
息切れ、動悸がする	12	8	4	0	
寝つきが悪い、または眠りが浅い	14	9	5	0	
怒りやすく、すぐイライラする	12	8	4	0	
くよくよしたり、憂うつになることがある	7	5	3	0	
頭痛、めまい、吐き気がよくある	7	5	3	0	
疲れやすい	7	4	2	0	
肩こり、腰痛、手足の痛みがある	7	5	3	0	

合計

更年期指数の自己採点の評価法

- 0～25点
上手に更年期を過ごしています。これまでの生活態度を続けていましょう。
- 26～50点
食事、運動などに注意を払って、生活様式などにも無理をしないようにしましょう。
- 51～65点
医師の診断を受け、生活指導、カウンセリング、薬物療法を受けた方がいいでしょう。
- 66～80点
長期間(半年以上)の計画的な治療が必要でしょう。
- 81～100点
各科の精密検査を受け、更年期障害のみである場合は、専門医での長期的計画的な対応が必要でしょう。

◆今月の赤ちゃん

右の子が先に退院するため、ママたちが記念撮影していたところにお邪魔させていただきました。赤ちゃんが並んで寝てるって、なんて幸せな空間なんでしょう♡あまりの可愛さに胸がきゅゅつとなります。大きくなってもママ同士、子ども同士仲良く過ごしてもらいたいですね。

担当…郷原

